

生物多様性保全

基本的な考え方

日々の生活や企業活動は、自然資源に支えられており、その基盤である生物多様性が失われた場合には、人々の生活や企業の持続可能性に大きな影響を及ぼします。

地域の生態系の保全は、当社グループの持続的発展に影響する重要課題と認識し、ビオトープの設置・維持管理、森林保全の活動など、生物多様性に配慮した活動を推進しています。

事業活動における取り組み

ビオトープの設置

2000年に知多緑浜工場のビオトープ(7,500㎡)、2010年にガスエネルギー館のビオトープ広場(600㎡)、2018年にみなとアクルスのビオトープ(800㎡)を設置し、地域の希少種、固有種の育成など生態系の保全に取り組み、専門業者により動植物種の調査を実施しています。



知多緑浜工場ビオトープ

外来種の駆除活動

技術研究所にてアルゼンチンアリの駆除活動を行っています。

アルゼンチンアリは「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」に基づき「特定外来生物」として指定されている、南米原産のアリです。愛知県東海市の活動に協力し、毎月駆除活動を行っています。



ガスエネルギー館ビオトープ広場

命をつなぐPROJECTへの参画

「命をつなぐPROJECT」は、学生実行委員会が中心となり、知多半島臨海部の12社の企業と行政、専門家、NPOが協力し、企業緑地群をフィールドとした生態系の創出・保全や、持続可能な社会づくりの未来の担い手である学生の育成に取り組んでいる活動です。

当社は、本プロジェクトに参画しており、知多緑浜工場をはじめとする都市ガス製造工場にて、緑地やビオトープの整備、地域学生と連携した外来種の駆除・生きもののモニタリング調査などの活動に、近隣企業とともに取り組んでいます。

海外における自然保護活動

2014年度から経団連自然保護協議会に加盟しています。同協議会を通じて、インドネシアをはじめ世界各地における環境NGOの自然保護活動に助成を行っています。

経団連生物多様性宣言・行動指針に賛同

2020年7月に経団連の生物多様性宣言・行動指針に賛同しました。当社の取り組みは、同宣言・指針に合致しており、今後も生物多様性保全に貢献する取り組みを進めていきます。

生物多様性保全

地域社会におけるSDGs貢献活動

地域社会におけるSDGs貢献活動の実施にあたっては、さまざまな自治体、市民団体(NPO)、企業、教育機関等と協働して取り組みを行っています。

活動	協働先	活動内容
東邦ガスの森	愛知森林管理事務所、岐阜県御嵩町、三重県大台町、地元森林組合 等	東海三県に「東邦ガスの森 おおだい」「東邦ガスの森 みたけ」「東邦ガスの森 せと」を設置し、グループ社員・家族ボランティアにより植樹・間伐・除伐・修景整備活動を実施しています。一部作業を地元森林組合に委託するなど、地域の協力のもとで活動を推進しています。
里山の保全	なごや東山の森づくりの会	環境省により「生物多様性保全上重要な里地里山」に選定されている名古屋市の「東山の森」で里山保全活動を実施しているNPOの活動に参加し、グループ社員・家族ボランティアによる間伐等の里山保全活動を実施しています。
なごや環境大学講座での生物多様性教育	なごや環境大学 環境創造研究センター	なごや環境大学の登録講座として、ガスエネルギー館のビオトープ広場を活用した親子向けおよび中・高校生向け生物多様性講座を開催しました。
環境デーなごや	名古屋市	名古屋市が2000年から開催する環境デーなごやに協賛・出展し、当社のESG経営、SDGsに関する取り組み等のPRを通じ、3R・CO ₂ 削減・生物多様性に関する啓発活動を行っています。
みどりのカーテン	名古屋市	2023年度は、ゴーヤの苗1,288本を名古屋市に寄贈しました。各区で開催される環境イベント「環境デーなごや」の地域行事などを通じて、市民の皆さまに配布されました。
東山植物園 花いっぱいプロジェクト	名古屋市東山植物園	園内の企業花壇の整備に2008年度から継続して参加し、社員・家族のボランティアによる花苗の植栽を年3回実施しています。
おさんぽdeいきものみつけ	愛知県、もりの学舎自然学校	愛知県・NPOが愛・地球博記念公園で開催する、自然とのふれあいをテーマとした環境イベントに2011年度から協賛し、企画・運営に協力しています。
クリーン活動(地域清掃)	各事業所の自治体等	地域貢献活動の一環として、当社グループの各事業所において、6月の環境月間を中心にクリーン活動を実施しています。



東邦ガスの森 みたけでの間伐作業



環境デーなごや 当社出展ブース



東山植物園 花いっぱいプロジェクト



おさんぽdeいきものみつけ